



「小杉こども文化センターOPEN」

2016年3月に閉館した「小杉こども文化センター」が、2020年8月1日より地域の皆様の期待に応えオープンします！こども文化センターは小学生・中学生だけでなく乳幼児親子から大人まで、幅広い世代が会い「つながる施設」です。子どもたちの利用の少ない午前中から放課後までの時間帯や夜間は、乳幼児サークル・趣味の集まり・地域の会議等にご利用いただけます。また予約をすることで、会議や

運動などの団体活動ができる集会室やドラム、電子ピアノ、ギターアンプ等を備えた音楽室もご利用いただけます。

様々な世代がともに集い、遊びや学びの体験、ユニバーサルな交流ができる地域の皆様の居場所となりますので、ぜひ一度見学にいらしてください！

当財団は、様々な活動をされている地域の方々との交流を通して、子どもたちの健やかなこころの成長を見守ってまいります。

小杉こども文化センター

TEL 044-722-8290
住所 〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-600
コスギサードアヴェニュー3階
(武蔵小杉駅から徒歩2分程度)
開館時間 月曜～土曜 9:30～21:00
日曜・祝日 9:30～18:00
休館日 施設点検日、年末年始(12/29～1/3)



※新型コロナウイルスの影響により、掲載している各講座は変更になることがあります。

「広報と企画のコツ4回連続講座」

8/29 土 パワーアップセミナー第3&4回開催

10:00～12:30 第3回

「誰でも」から「あなたに」届く集客チラシのコツ

かわさき市民活動センター ナミキセツコ

13:45～16:15 第4回

“寄付しようかな”の最後の一步を押すチラシづくりのコツ

小さなNPOを応援する グラフィックデザイナー 林田 全弘さん

「妄想まちづくり連続講座」

9/19 土 パワーアップセミナー第5回

13:30～16:30 第5回

共感、編集、実行で「にぎわいづくり」をはじめ(仮)

株式会社はじまり商店街 くまがいけんすけさん

10/10 土 パワーアップセミナー第6回

13:30～16:30 第6回

「いかす、つなぐ、しかもドラマチックに妄想する」(仮)

まちづくり会社ドラマチック 今村 ひろあきさん

会場	かわさき市民活動センター 会議室
定員	15人
受講料	各回1000円

川崎市からの NPO法人実務 基礎固め講座を開催します

総会開催や各種届出などNPO法人に必要な事務について、実践的に学べる講座です。

日時・場所 令和2年8月25日(火) 午後2時～午後4時30分
高津区役所 第1会議室

対象 事務所を川崎市内にのみ置くNPO法人で、運営実務に携わる職員、スタッフ

定員 30名 ※先着順、予約制(1法人あたり2名まで)

申込方法 電話、FAX、川崎市ホームページのメールフォーム、または窓口で直接

※ FAXの場合は、①お名前②法人名③参加人数④電話番号を必ずご記入ください。

※ 配慮が必要な方は8月11日(火)までにお申し込みの上、別途ご連絡をお願いします。

申込み・問合せ:川崎市 市民文化局 市民活動推進課
電話:044-200-2341 FAX:044-200-3800

川崎市HP

ご案内 MAP



パワーアップセミナー



ナンバーゼロ 2020年盛夏号(通巻No.291)

【編集・発行】

公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12

電話:044-430-5566 FAX:044-430-5577

メール:suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp

WEB:http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/



Facebookでも情報を発信しています。
<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>



ポータルサイト「応援ナビかわさき」
<http://kawasaki.genki365.net/>

2020年 盛夏号(通巻No.291)

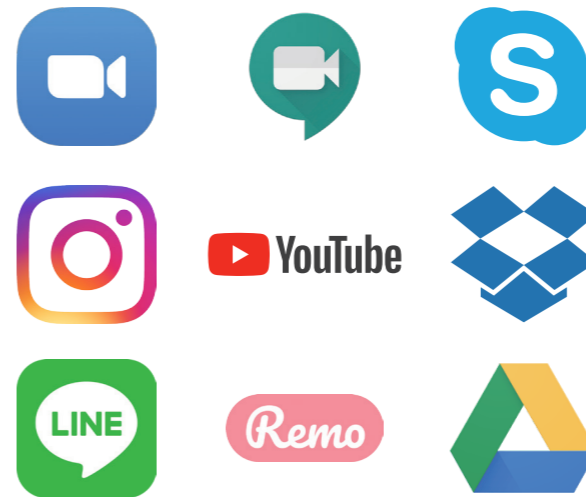
ナンバーゼロ



目次

- P2 市内のオンライン活用事例
- P3 オンラインミーティング入門
- P4 小杉こども文化センターオープン!

特集 | 市民活動とオンライン ～新しい活動の場～



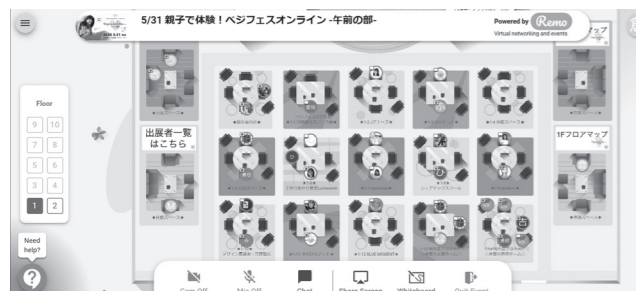
- ▶ コロナ禍の影響でまだまだ活動が従来通りできない団体も多いと思います。
- ▶ 集まる代わりに、自宅からメンバー同士同じ資料を見ながら会議をする、資料を共有する、自宅からイベントに参加してもらうなど、インターネットのオンラインツールを活用して活動を継続していくことを考えてみませんか。

オンラインツール(一例)

- | | | | | | |
|------------------------------|---------------------------|------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------|
| ● 上段左から | Zoom(ズーム) 会 イ | ● 中段左から | Instagram(インスタグラム) イ 発 | ● 下段左から | LINE(ライン) 会 |
| Google Meet(グーグルミート) 会 | YouTube(ユーチューブ) イ 発 | Remo(レモ) イ | Dropbox(ドロップボックス) 資 | Google Drive(グーグルドライブ) 資 | |
| Skype(スカイプ) 会 | | | | | |

※主な使用用途: 会 会議 イ イベント・講座など 資 資料保存、共有 発 作品発表など
※一部有料のサービスもあります。詳しい内容、使い方はそれぞれのサイトをご確認ください。

川崎市内の団体に聞きました！ オンライン活用事例紹介



Remo画面。参加者は行きたいテーブルをクリックして入室します。



手元を映してデモンストレーション

●講座・交流会開催

NPO法人はたらくらす

はたらくらすでは、絵画、工芸、体のケア、まちづくりなどの講座や交流会を行っています。4月中旬よりオンラインコンテンツを始め、6月15日までに30回ほど行ってきました。

コンテンツを作る際に工夫したことは、開催の目的に合わせた時間設定にすることです。

きっかけ作りや習慣形成が目的の場合は、参加者が時間を作りやすい40分間にし、家事やテレワークの隙間時間で参加できるようにしました。Zoomなどツールの立ち上げや入退出管理をする司会進行役と、テーマに沿った話をするプレゼンター役を決めることで、よりスムーズな進行に務めました。また、趣旨文やプレゼンテーション資料を画面共有しながら進めたり、参加者に感想を求めるときも司会進行役が指名したりして、テンポよく進むように工夫しました。

また、課題解決や参加者同士の交流を目的とした場合は、1～2時間としました。役割を分けることに加え、事前にヒアリングを行ったり、予め質問を考えておいたりして、参加者が発言しやすい雰囲気作りをしました。

(代表 石渡 裕美)



●ベジフェスオンライン(イベント開催)

Vege&ArtFes実行委員会

ベジフェスは、川崎の野菜販売、ハンドメイド等の販売・体験、ワークショップ、パフォーマンスなどのブースが並び、にぎやかなイベントです。自粛中の5月31日にオンラインで開催しようと思い立ち、準備は3週間で行いました。多くの人にオンラインに触れていただきたかったためです。

マルシェの会場となるRemo担当、ステージの会場となるZoom担当、広報、システムトラブル担当、Web制作、デザイン担当そして、総合プロデューサーを置き運営しました。経験者がいたものの、2つを同時に開催するのは初めてだったので、毎日のように打合せを重ねて準備していました。

リアルイベントと違い、RemoとZoomで会場がそれぞれ違うため、「ステージに興味ある人が、ついでお店に立ち寄り」ということができません。別々のシステムへ入るための案内や内容の魅力などを個別に広報し続ける必要がありました。

イベント当日は、システムに入れないなどのトラブル対応をするためのZoomの部屋を別に立ち上げ、開催中ずっとオープンして対応しました。

オンラインの開催は、ぜひおすすめ。自宅にいながお客様と繋がることができる。川崎市内だけでなく、国内どこでも、さらに世界中の人とつながることができます。私たちは「とにかくチャレンジ精神でオンラインを楽しもう!」ということに一致団結することができました。もしオンライン開催がマニュアル化できれば、皆さんにお披露目して、一緒にオンライン開催が盛り上がり、と良いなと思っています。

(代表 中村 ふみよ)

●YouTubeで作品発表



おと絵がたり

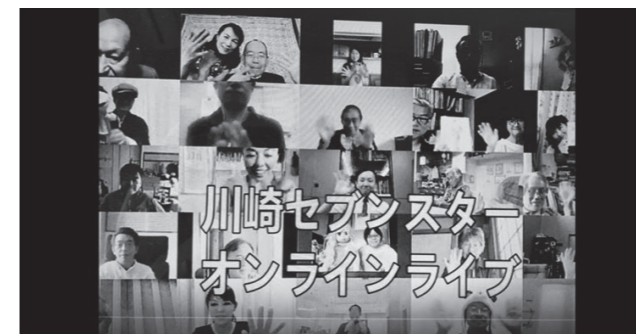
コロナウイルスの影響で、色々な事が変わりました。私たちの活動も出張公演や練習ができなくなりました。ネット環境の揃わない仲間もいるので、みんなでオンライン会議というのはできません。いつものメールのやりとりで相談し、今まで作った作品の中からいくつかを動画に編集してYouTubeで「おと絵がたりnet劇場」として配信することにしました。本来は現場で、ライブで楽しんでいただくのが一番ですが、このような手法も、けっこう面白いのではないかと、今回気がつきました。ぜひ、おうちで、ご家族で、何回でもご覧ください。

制作は動画のアプリを使って、練習の中で記録していた音源を活用し、編集を加えて、おと絵がたりの良いところが伝わるように工夫しました。地域の昔話をもっと載せたかったのですが、録音状態などの条件がそろった作品だけになりました。ご好評をいただいているようなので、今後も工夫して充実させていきたいと思っています。

インターネットでYouTubeに入ったら、「otoestory」で検索してください!

(代表 加藤 妙子)

●オンラインライブ開催



川崎セブンスター

コロナ禍で自粛を強いられている今こそ、「笑い」と歌とダンスで、地域に笑顔を」の思いで、ゴールデンウィークにオンラインライブを2回実施しました。漫才、ダンス、歌など6演目の演者がそれぞれ、自宅で演技をし、それをオンラインで繋ぎ、観客は、メールまたはSNSで申込み、オンライン会場に入場して、観覧しました。この実現には、Zoomしかないと思い、オンラインに詳しい者はいない中、果敢にデジタルの世界に挑みました。

代表の梅本が、LIVEの運営全般を指揮し、Zoomの操作及び管理は、普段のライブではMCでご協力いただいている須摩氏が担当。毎日、操作の練習を繰り返しました。また、参加者には、Zoom使用の注意書きを配信し、事前入場及びマンツーマンの指導もしました。

参加予定者はほぼ全員が、トラブルなく、入場できました。一般客に加え、複数の介護施設の利用者さんも観覧しました。実施後のアンケートでは、お褒めの言葉を多くいただきました。リアルな公演以上に、演技の中味、演者の表情が要求されます。演者と観客が画面の中で融合し、人と人との繋がりを深くなると感じました。

今後も、オンライン公演は需要があると思います。ただし、プライバシーや音源の著作権の課題も出てきます。これからオンラインを使う団体は、その点の配慮が必要だと思います。

(代表 梅本 誠)

●オンラインをサポートします

NPO法人NPO福祉支援ゆうやけネット

「パソコンは使えるけれど、オンラインはどうしたらいいかわからない」「自分の団体に実際にどう活用できるか知りたい」「オンライン会議の使い方を教えてほしい」「団体の資料をクラウドで保存・共有したい」などのご相談に応じます。

お問い合わせ ホームページの問い合わせフォームからどうぞ
<https://www.yuuyake.or.jp/>
 電話:044-220-1588 FAX:044-272-9523 (担当:程田)

●センター職員も使っています

オンラインによる会議や講座が増えてきたので、4月くらいから講座を受講したり自分でも会議で使ったりしています。形式はZoomとYouTube liveでしたが、Zoomは双方向なので普段は出会えない日本各地の人々と交流できるのが刺激になりました。…… 並木 節子

外出制限となり、オンラインでの会合があつという間に増えました。最近のツールはどれも簡単につながりますが、データ通信量の増加には要注意ですね! …… 岡本 幹彦

Zoom、Google Meet、Skype、LINEは体験済み。仕事に活かせるよう、今も勉強中です。…… 人見 雅子

オンラインミーティング超入門 (例:Zoom)

事前準備・環境

パソコンで参加するとき必要なものをそろえる

- ①ウェブカメラ(マイク内蔵タイプ有)
- ②マイク
- ③スピーカー(またはイヤホン、ヘッドセット)

※ノートパソコンは3つとも内蔵している場合があります。

スマホ・タブレットで参加するときZoomアプリをダウンロードしておく

安定したインターネット回線できれば静かな場所

Zoomでの会議は自分で開催するか、誰かに招待してもらう必要があります。

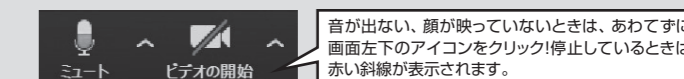
▶ミーティングに初めて参加する(招待者)

●パソコンから

- 主催者からの招待メールにあるURLをクリックする
- Zoomのダウンロードを求められるので、ダウンロードして起動する
- ミーティングに参加⇒ID、パスワードを入れる
- 「コンピュータでオーディオに参加」(マイクやスピーカーを使うかどうか)のボタンをクリックする

●スマホ・タブレットから

- アプリを起動し、ミーティングID、パスワードを入れる
- カメラ、マイクなどの許可を求められるので許可する



音が出ない、顔が映っていないときは、あわてずに画面左下のアイコンをクリック!停止しているときは赤い斜線が表示されます。



※スピーカービューとギャラリービューは右上のアイコンで切り替えできます。
 ※画面に表示される名前は変更できません。
 ※カメラ、マイクのオン・オフは会議中でも操作できます。
 ※2回目以降は、招待URLをクリックするだけで参加できるようになります。

▶ミーティングを開催する(主催者)

- ①Zoomのアカウント登録をしておく
- ②「ミーティングを開催する」をクリックする
- ③「招待」からURLをコピーして、招待したい人へ送る
- ④参加者が入ってきたら承認する

※スケジューリング機能を使って、先々の会議の設定もできます。

交付団体決定 2020年度かわさき市民公益活動助成金

助成メニュー	交付団体数	確定交付額
スタートアップ	19	1,819,500 円
ステップアップ	33	
	30	2,582,570 円
	100・200	8,543,830 円
コラボ50	5	1,693,734 円
合計	57	14,639,634 円